

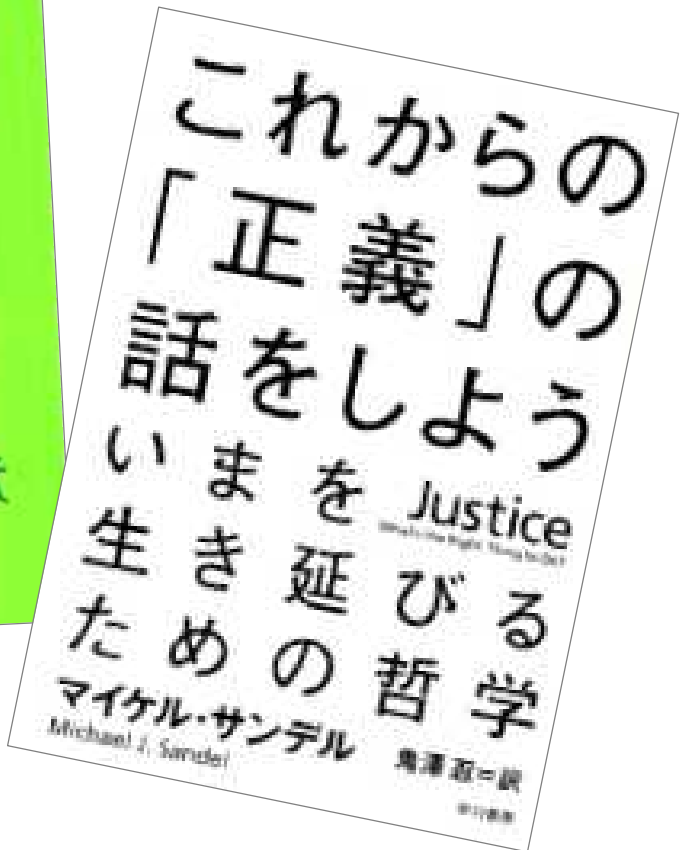
見附市図書館だより

万華鏡 第21号

平成23年1月21日発行

編集発行 見附市図書館 (TEL 62-3759)

指定管理者 NPO法人見附地域情報研究会



2011年 今年も図書館へ

図書館の資料はすべてあなたのもの。
知識も興味も関心もここから広がります。

本やCD・DVDとともに心も体も
楽しく温かく過ごしましょう。

～「若い人に贈る読書のすすめ」より～

『おおきな木』 シェル・シルバスタイン作, 村上 春樹訳 あすなろ書房

『小惑星探査機はやぶさの大冒険』 山根 一真著 マガジンハウス

『これからの「正義」の話をしていよう』 マイケル・サンデル著, 鬼沢 忍訳 早川書房

書道サークル硯池会

新春作品展開催しています！

期間 1月4日(火)～1月30日(日)
場所 図書館閲覧室

新春作品展に寄せて

硯池会 宮澤秀華

私たち硯池会は、毛筆で文字を書くことの好きな七人が、「漢字」や「かな」の基礎を古法帖や古筆に求めて学んでいるサークルです。

この度、新春作品展の開催にあたり、今までに学んできたものから少しでも自分らしい作品を表現しようと挑戦してみました。

出来上がった作品から見えてきた反省点を今後の課題として、更に稽古を重ねてゆけたらと思っております。

会員一同このような機会を与えて頂きましたことを、たいへん嬉しく思っております。



作品展にあわせて書道関連図書を集めた特設コーナーも設置しました。
コーナーに集められている図書の一部をご紹介します。ぜひ、ご利用ください。

- ・にんげんだもの
- ・魅せる「かな」を書く
- ・石飛博光のステップアップ現代書道
- ・美しい実用書
- ・贈る色紙
- ・天使の正体
- ・弘法大師空海・人と書
- ・彩りの書入門
- ・はじめて書く俳句
- ・字体のはなし
- ・路傍の書
- ・「書」を書く愉しみ
- ・極める！草書
- ・こんなに楽しい遊び文字
- ・篆刻入門
- ・精選良寛の書
- ・会津八一もうひとつの世界

- 相田みつを / 著
- 池田 桂鳳 / 講師
- 石飛 博光 / 講師
- 一色 白泉 / 著
- 日本習字普及協会 / 編
- 金澤 泰子 / 著
- 木本 南邨 / 著
- 黒田 玄夏 / 著
- 小林 翠径 / 著
- 財前 謙 / 著
- 榊 莫山 / 著
- 武田 双雲 / 著
- 幕田 魁心 / 著
- 森 千景 / 著
- 小林 斗璣 / 他著
- 加藤 信一 / 編
- 皆川 喜代弘 / 編著

- 文化出版局 (728 ア)
- 日本放送出版協会 (728 イ)
- 日本放送出版協会 (728 イ)
- 二玄社 (728 イ)
- 岩崎芸術社 (728 オ)
- かまくら春秋社 (728 カ)
- 朱鷺書房 (728 キ)
- 可成屋 (728 ク)
- 岩崎芸術社 (728 コ)
- 明治書院 (728 ザ)
- 日本放送出版協会 (728 サ)
- 光文社 (728 タ)
- 木耳社 (728 マ)
- 日貿出版社 (728 モ)
- 淡交社 (739 テ)
- 野島出版 (N 72 セ)
- 新潟日報事業社 (N9 1 ミ)

重松清さん講演会を開催しました！

11月21日(日)、アルカディア小ホールにて、直木賞作家・重松清さんの「ことばの力」と題する講演会を開催しました。

短い時間ではありましたが、作品創作の根幹を貫く思いに触れることができました。

満席(200人余)の聴衆の中から、感想を頂きました。



ことばの力

武井 正明

あの直木賞作家の重松清が、なんと見附に来る！大の重松清ファンの私は勝手に運命を感じ、最前列で聞かせていただきました。

颯爽と登場した重松先生。

「一般的な価値観での同情の言葉は知らず知らずのうちに人をナイフのように傷つけてしまうこともある。」

「他人を正解、不正解で切り捨てない。迷いの幅の広さは救いの幅の広さに通じる。」

「作家は人の言葉ではなく自分の言葉で思いを伝える。」

これらのことばに頷き、先生の人間を見つめる限りない優しさと寛容さを感じながら、作品の登場人物を重ねて講演を聴きました。あらためて、自分たちが本を読むことで作品はいつまでも生き続け、読書は毎日を豊かなものにしてくれると思いました。

あっという間に1時間半は過ぎました。講演終了後、先生は直ちに東京にお帰りになるという。私は焦り、妻と裏口に走りました。するとタクシーに乗り込んだばかりの重松先生が私たちを見つけて停まってくださったのです。私は持参していた2010年の作品『十字架』にサインをお願いし「先生の作品はほとんど読んでいます。これからもいっぱい書いてください、全部読みますから。『十字架』最高でした」と興奮しながら伝えました。すると先生は最高の笑顔で握手を返して下さり、ご自分の万年筆でサインをしてくださいました。そして、風のように去って行ってしまいました。

夢のような、感動に満ちた午後でした。

インフォメーション

蔵書点検のお知らせ

2月7日(月)～13日(日)まで休館

館内の資料約18万冊をすべて確認します。**14日(月)から開館**いたします。
ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

ご自宅に、返却忘れの本はありませんか。
ブックポストでは24時間返却ができます。ご利用ください。
*CDは破損する場合がありますので、カウンターにお返してください。

書庫開放

日時 2月27日(日)
3月27日(日)
各月とも午前9時30分～午後5時

図書館2階にある書庫の文学書(一般)26,500冊を一般開放します。
その場で貸出も行いますので、ご利用ください。



映画鑑賞会

日時 2月27日(日)上映作品 「霧の旗」
人事件の犯人とされ無実を訴える兄の為、高名な弁護士に弁護を依頼するが弁護費用がなく断られた桐子は…。

3月27日(日)上映作品 「夜霧よ今夜も有難う」
不慮の事故で関係を引き裂かれた相良徹と北沢秋子。4年後、相良はナイトクラブを営み、その裏で偽造パスポートの売買や密出入国を手伝う危険な仕事を請け負っていた。そんなある日、秋子が突然現れるが…

いずれも、時間は午後1時30分から、会場は2階視聴覚室です。
入場無料。事前申込も不要です。ぜひ、お越しください。
主催 見附シネマ倶楽部 見附市図書館

表紙の本 「若い人に贈る読書のすすめ」より

『おおきな木』…成長し変わっていく少年といつもそこにあるりんごの木。白と黒の線画によるロングセラー絵本を村上春樹氏が新訳。

『小惑星探査機はやぶさの大冒険』…打ち上げから帰還まで綿密な取材を続けてきた作家山根一真氏が、60億キロを7年間かけて旅をした「はやぶさ」を追う。

『これからの「正義」の話をしよう』…ハーバード大学、サンデル教授の講義「Justice(正義)」をもとにした作品。現代に生きる我々は正義をどう考えるべきか？